ふと何を想ったものか、私は或る日屑籠に丸めて捨てられていた紙を拾い上げる。広げる。紙には絵が画いてある。

恐らくは魚を描いたものと思われた。画き損じて棄てたものであろうと考えた。意味のない、くだらないものであった。